

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル下院での2017年度予算や州債務に関する法案採決の遅れを背景に、「Temer暫定政権が現在議論的となっている財政措置の議会通過に必要な政治的支持を得ることができないのではないか」との懸念が拡がり、取引開始直後に対ドルでレアル売りが加速。一時3.29前半までレアル安が進行した。しかし、公表された米7月ADP雇用者数が17.9万人と堅調な伸びを示した他(前月分も17.2万人増から17.6万人増へ上方修正)、米7月非ISM製造業指数が(前月の56.5からは減速したが)55.5と、拡大・縮小の分岐点である50をしっかりと上回ったことから、足許で軟調に推移していたNY原油価格(WTI先物)が3週間ぶりに反発したことで、引けにかけてはレアルも対ドルで急速に反発し、3.23台後半で取引を終えた。レアル相場は今月末に上院でのルセフ大統領弾劾審議を控える中、3.25-3.30をコアとした比較的狭いレンジで落ち着いた値動きを維持している。

ルセフ大統領の弾劾審議について、マーケットは「ルセフ復権の可能性はほぼない」との見方で一致しているものの、その場合、Temer大統領代行が正式に2018年まで大統領職に留まる中で財政問題が引き続き懸念事項として意識されるため、過度に楽観的な見通しには警戒を要するべきである。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月2日	8月3日	前日比	7月1日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2591	3,2385	-0,0206	3,2364	+0,0021
	対円	JPY	30,96	31,26	+0,30	31,68	-0,42
	対ユーロ	BRL	3,6582	3,6110	-0,0472	3,6072	+0,0038
円	対ドル	JPY	100,89	101,24	+0,3500	102,52	-1,2800
	対ユーロ	JPY	113,23	112,88	-0,35	114,16	-1,28
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	56.162	57.077	+915	52.233	+4.844
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	292,5	285,5	-7,0	314,2	-28,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,91	11,95	+0,04	12,17	-0,22
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,69	13,70	+0,01	13,56	+0,14
3 Months US Dollar Libor		%	0,768	0,768	+0,000	0,653	+0,115
CRB Index (国際商品指数)		Index	177,3	179,8	+2,5	194,3	-14,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

